



鎌田地区
令和5年11月1日現在
総人口 20,032人
(前年比 +26人)
世帯数 9,592戸
発行者 鎌田地区公民館
公民館報編集委員会

4年ぶりに開催 鎌田地区まつり



陶芸サークルによる作品の販売



9点ねらって、えい! ナイスフォーム



ひろばって、こんな活動や
事業をしているのね

コロナが5類となった今年は、公民館主催だった「文化祭」を、鎌田地区4施設（地区公民館・福祉ひろば・鎌田図書館・鎌田児童センター）で、新たに実行委員会を立ち上げ、10月21日（土）に「鎌田地区まつり」として開催しました。インフルエンザの流行により鎌田小学校合唱部の参加は見送られましたが、当日は天候にも恵まれ、たいへんにぎわいました。



鎌田中学校合唱部の素敵な歌声が響きます



ねえ、この写真素敵じゃない?



ものづくりサークルの作品の売上は
社会福祉施設に寄付



リサイクル本、お好きな本をどうぞ!



日赤奉仕団によるカレーの提供



大人も聞き入る、
大型絵本の読み聞かせ



ハイ、お待たせ! 「わたあめ」どうぞ!

各町会での文化祭

高宮

11/3 (金・祝)

4年ぶりの第48回町会文化祭。小学生の力作から玄人はだしの作品までどれも見ごたえがあり、町内産農産物の即売会、飲食コーナー、フリーマーケットも盛況でした。豪華景品の抽選会は、毎年多くの人を楽しみにしています。



井川城上区

11/4 (土)

第32回町会文化祭では、公民館サークル(コーラス、リコーダー、カラオケ)の活動発表会を4年ぶりに開催しました。



芸術作品展示、高齢者体操、子どもゲーム大会、抽選会などにも多くの町民が参加してにぎわいました。写真は公民館サークル活動(コーラス)の発表の様子です。

月見町

11/4 (土)・5 (日)

第38回月見町文化祭は、コロナの影響で4年ぶりに、展示の部と演芸の部の完全開催となりました。出展数は50点以上、演芸は9演題が発表されました。来場者はのべ200名近くと大変賑わいました。久しぶりの完全開催で、最初はどうかと案じていましたが、盛況となり、皆様大変満足していました。来年も素敵な文化祭になることを期待しています。



征矢野

10/29 (日)

征矢野は若い世代が多く住む町会です。

今年の文化祭は高校生が斬新なデザインでポスターを制作し、展示コーナーには小学生の図画工作、高校生大学生の陶芸や書道作品もたくさん並びなど、若い住民が多い町会に相応しい文化祭でした。



街かどの話題 153

両島町会の運動会

雨天を吹き飛ばす歓声



10月1日(日)「第47回両島町民大会」が開催されました。雨により、体育館に変更となったのですが、200名を超える人が集まり盛大な催しとなりました。見ていると楽しく、



やると難しい車椅子リレーは、大盛り上がりでした。笑顔がはじける半日、町民それぞれがつながりを深める機会となりました。笑顔がながる町会、それが両島の自慢のひとつです。

10月28日(土)、鎌田地区公民館主催による鎌小金管バンド部と鎌中吹奏楽部のジョイントコンサートが鎌田体育館で開催され、約300人の地区の皆さんが鑑賞しました。
児童生徒の迫力ある演奏やパフォーマンスに惜しめない拍手が贈られ、スウィングジャズには客席が手拍子で合わせるなど会場が一体となって盛り上がりました。最後に小中合同の演奏が披露され、とても楽しいコンサートでした。

鎌田小・中学校 ジョイントコンサート



この時に醸成されたのだろう▼明治5年に下横田町の副戸長となつてからは、筑摩県の下間会議議員・「信飛新聞」の刊行・地元産業の振興・近代教育や医療の推進など、地域への貢献活動は枚挙にいとまがない▼甲信鉄道敷設事業が政府の鉄道整備計画との兼ね合いからとん挫し、一家は横浜に移住した。多才な量造は漢詩や囲碁、謡曲などを楽しみながら明治41年65歳の生涯を閉じた。量造の多大な尽力と功績を心から深く讃えたい。(南雲多栄子)

雑感

取壊し寸前の松本城天守を救った博覧会や市川量造について、新博物館開館記念特別展「まつもと博覧会」により知ることができた▼ロンドンやパリでの万博は明治維新後の日本にも波及した。量造の請願による松本城での博覧会の開催は、量造をリーダーとする地元有志による文明開化推進の啓蒙活動でもあった。主導は国へ移り、目的は産業振興へと変わっていく▼量造は19歳で蚕種紙を横浜の外国商館に売りに行き、水戸で2年ほど遊学した。国際的な広い視野と進取の気鋭はこの時に醸成されたのだろう